



「**新たな春**」

校庭に桜の花びらが舞い、校舎前の花壇にはパンジーやチューリップ等の花々が今を盛りに咲き誇っています。

学校では8日に新年度の始業式、9日には第74回入学式と入寮式を実施しました。

始業式の日、長すぎた休み明けの生徒らは、生活リズムが整えきれていないようでしたが、それでも同級生との再会が楽しかったようで、たくさんの笑顔を見ることができました。昼休みには、担任の声かけのもと、密集を避けた過ごし方として、校庭で元気よく遊ぶ姿も見られました。その後ろ姿を眺めながら、学校は子どもらにいてこそその場所だということを改めて実感しました。それと同時に、学校は子どもらの命と健康を最優先に考える場所でもあるということ強く思った次第です。

2020年度は様々な制約の中でのスタートとなりますが、その分、新しい発想で、新たなことに挑戦できる機会でもと考えています。

「南小国中だからできること」を探し、生徒と職員はもちろんのこと、各ご家庭や地域の皆様のお知恵と力をお借りして記憶に残る一年を創り上げていきたいと思っています。本年度の本校実践へのご理解とご支援をあらためてお願い致します。



【満開】



【桜もプランターの花も満開】



【笑顔はじける昼休み】



【就任式の様子】



【入学式の様子】



【入寮式の様子】

「**特別日課（4月24日まで版）始めます**」



新型コロナウイルス感染拡大が懸念される状況であり、すでに準備していた本年度の計画や4月の行事予定もさっそく変更や延期、中止を余儀なくされ、対応に追われているところです。

新年度を始めるにあたっては、教育委員会指導のもと、町内の小学校と協議を重ね、24日迄は各校とも通常日課を短縮した「特別日課」を組んでいます。本校でも5限目までの日課（本日配信）とします。

なお、本校の清掃活動は日頃から体育服で取り組んでおりますが、体育服への更衣の機会が、生徒にとって密集の機会になってしまうことを考慮し、体育服登校としました。

また、生徒には一人一人に「健康観察の記録」を持たせています。毎朝、家庭で体温を測定していただく必要がありますので、お子さんへのお声かけを是非お願い致します。